

校長室だより 第21号

校長 瀧 俊彰

三学期が始まって三週間

三学期が始まって約三週間が経ちました。昨年末から新型コロナウイルス感染症の第三波に見舞われ全国的に感染者の数が激増しています。また1月14日には緊急事態宣言が発出され、社会的にいろいろな制約がついてきました。岸和田市内でもいくつかの学校で感染者が出て臨時休校となりました。一人ひとりが今まで以上に感染予防の対策に努める必要があります。

さて、暦の上で季節の移り変わりを表す二十四節季では1月20日が「大寒(だいかん)」となっています。その一週前には日中でも最高気温が0度の日もあり、夜中に道路が凍結して通行止めとなった日もありました。一年中で最も寒い時期です。そして、2月3日が「立春(りっしゅん)」となります。このあと寒い、暖かいを繰り返し春となりますが、寒い日と暖かい日の差が大変大きくなりますのでくれぐれも体調の管理に気を付けましょう。体調管理に大切なことは免疫力を落とさないことです。そのためには規則正しい生活をするのが一番です。

2月10、11日に大阪府の私立高校の入学試験が実施されます。毎年1月20日過ぎにそれぞれの受験校に出向いての出願が予定されていました。今年度はコロナ感染症の影響で、密を避けるためにほとんどの学校が郵送での出願となっています。例年3年生にとっては初めての経験で緊張感が高まっていました。また、1、2年生も3年生の出願する姿を見て、自分の進路について考えるきっかけにもなっていたと思います。しかし、郵送での出願となり3年生も例年と比べて緊張感が少し薄いように感じられるのが気になります。これからまず体調の管理に努めて、受験に対する意識を高めて最後の追い込みのために体も心も準備してほしいものです。



特色ある授業その1

全国の学校では「学習指導要領」に定められた教育の内容や目標に従って授業を進めています。その学習指導要領では保健体育科の中で必ず「武道」を学習しなければなりません。本校では「武道」のうちから「柔道」を選択しています。男女共修で1、2年で履修します。今年度はコロナウイルス感染症の影響で1年生のみの授業となっています。

柔道



1年生では3学期に入ってから柔道の授業が始まりました。ソーシャルディスタンスを十分にとって、組手、寝技など体が密着することは避けて受け身中心ですすめています。たいへん寒い中ですが柔道着の付け方から始まり柔道用の準備運動、礼儀作法を教えてもらい護身術である受け身の練習に入っています。畳をたたいてパンパン音を鳴らしながら全員頑張っていました。来年度はコロナウイルス感染症が収束して組み手の授業ができるような状態になることを願います。

令和3年1月25日 岸和田市立山滝中学校